

Green Age

vol.124

2025.12月号

1面…修学旅行/全国大会出場者壮行会/
創立記念日・亡師亡友慰霊祭
2面…Scio/先生!オンをオシえて!
3面…部活動の活躍/番外編:硬式野球部特集
4面…これからの三弧会活動について/特別行事/
1月行事予定

鹿児島高校新聞・グリーンエイジ/第124号

【編集・発行】学校法人 津曲学園 鹿児島高等学校 企画広報部 / 〒890-0042 鹿児島市薬師1丁目21-9 / TEL.099-255-3211 / FAX.099-258-0080

普通科

奈良公園・薬師寺～京都市内班別自主研修・京都市内タクシー研修～ユニバーサルスタジオジャパン～万博記念公園・エキスポシティららぽーと



focus the
KAKO

修学旅行

12月1日(月)～4日(木)第2学年の修学旅行でした!
待ちに待ったであろうこの3泊4日、2年生のみなさんはどんな思い出を作ったのでしょうか。

英数科

羽田空港制限区域見学バスツアー・浅草仲見世通り・東京スカイツリー・ソラマチ散策～大学訪問・班別大学訪問～東京ディズニーシー～国会議事堂・衆議院・お台場



情報ビジネス科

志賀高原スキーリゾート(長野県)～東京スカイツリー～東京ディズニーリゾート～東京都内班別自主研修



focus the
KAKO

創立記念日・ 亡師亡友慰霊祭

12月12日(金)、本校は103年目の創立記念日を迎えました。教室では、全校生徒が学園の歴史を学び、並行して正門横の亡師亡友慰霊碑の前では、慰霊祭が開かれました。学園理事長も参列され、長い歴史の中の物故者に思いを馳せて、生徒代表らが玉串を捧げました。



focus the
KAKO

全国大会出場者壮行会

第37回全国高等学校女子駅伝競走大会「都大路」に出場する駅伝部のSOFTバレー部、第50回全国高等学校選抜フエニング記念大会に出場するフエニング部、第34回全国高等学校文化連盟将棋新人大会に出場する上園昂矢さん(1F9 甲南中)を激励する壮行会が、体育館で行われました。体育館ステージに上がった出場者のみなさんに、校長先生から激励の言葉が贈られ、それぞれの代表が抱負とお礼を述べた後、野球部のみなさんのリードで全校生徒がエールを贈り、出場者の健闘を祈りました。



グリーンエイジ
Green Age
～可能性の世代～

greenとは、「未熟な、まだ完全でない」ことを示し、「これからの可能性に満ち溢れている」ということを表す言葉です。そんなgreenな若者たちを、「グリーンエイジ」と呼びます。また、greenには「環境にやさしく、目にやさしい」とも言われており、「やさしさ」をイメージしています。「夢いっぱいの子やさしい若者たち」にマッチした、この「GreenAge」をよろしくお願いします。



Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語。science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

勝負の冬は全年共通

12月に入り、急に気温が下がり、一年の終わりが近づいています。まもなく冬休みを、そして、最大の試験を迎えます。この一年、どう過ごしましたか。

「1・2年生」

「冬休みに入ってから」では間に合わない！
今が学習スタートの最適なタイミング！

この時期は、一年の中でも次のステップへの準備に重要な時期。学習リズムが大きく変化する時期でもあります。

「冬休みに入ったら頑張ろう！」と考えているうちに、中途半端な気持ちで日々を過ごしてしまいかねません。いつの間にか、受験本番まで一年を切ってしまうこととなります。

冬休みに入る前のこの時期に、「悪い習慣を断ち切り、新しい良い習慣を始める」ことが大切です。例えば、夜型の生活を朝型に変える、自習環境を整えるなど、新しい学習習慣を、この時期に意識的に構築しませんか。

冬の寒さは、誘惑が少なく、静かに机に向かうのに最適な環境。この環境変化を味方につけ、「集中して学ぶ習慣」を身につけましょう。

新しい自分へと変わる最初の一步。

次の学年へつながる揺るぎない土台を築きましょう。

「3年生」

学力は入試本番まで伸びる！
目標は高く！妥協せず受験に挑もう！

いよいよ受験勉強も大詰め。気になるのは志望校や併願校の難易度や志望動向です。

先日、2026年度の大学入学共通テストの概要が発表されました。出願は、今回から、原則オンライン化。受験者が各自出願専用サイトで必要事項を記入。さらに、各自が受験票を印刷し、会場に持参する必要があります。

最終志願者数は49万6千237人で昨年度(49万5千171人)より1066人増加(うち現役生は42万3千311人で昨年より5千657人減、過年度生は7万1千310人で昨年より6千336人増、その他出願資格が4千616人)。

あんなに夏、勉強を頑張ったのに、秋口の模試の結果が低調でガッカリ！という人も多い。そこで志望校の変更が頭をよぎっても、決して結論を急いではない。これから学力がぐんと伸びる可能性は高いのだ。志望校のレベルを下げるのはまだ早い。判定や偏差値は停滞して当然！10月頃までは伸びは緩やか。この時期、模試の判定や偏差値が下がってしまうこともよくあり、人によっては「伸び悩み」に苦しみます。けれど、これまでの受験生の傾向として、10・12月にかけてグッと伸び始め、受験シーズンにかけて急上昇することがよくあります。学力は入試本番まで伸びる！受験の格言を信じましょう。

昨今、塾や予備校では「年内入試が半数」と煽りますが、国公立大学は定員の76%が一般試験(総合型・推薦型も難関は共通テストが必要)、「是が非でも国立」という人は共通テストの得点率が第一志望を貫徹するか否かに大きく影響します。

入試は一発勝負、答案が回収されたらやり直しはききません。また入試は学校の模試とは違い、制限された環境の中で行われます。その上周囲は自分よりも賢そうに見える生徒ばかりです。不慣れた場所で行う心身のコンディションを維持し、自己のパフォーマンスを最大限発揮できるかが入試で問われます。覚悟を決めて準備しましょう。

12月からインフルエンザで学級閉鎖が相次ぎました。コロナ禍の時のような感染症配慮はなくなりましたので、健康に注意して万全の体調で臨みましょう。

「最後に」

判定や偏差値、予測に一喜一憂しないこと。

難易を問わず受験生のやることは同じ。

惑わされず、迷いを振り切って本番に備えよう。

進学指導部・日高博



【第8回】
福元俊一郎先生
ライオンズ

今回は、普通科学科科長の福元俊一郎先生にご登場いただきました。福元先生の推しは「ライオンズ」。ライオンズ?と思ったアナタ、読めばよくわかりますよ!

令和7年も間もなく幕を閉じようとしている。先月、福岡市内で5年ぶりに日本一に輝いた福岡ソフトバンクホークスの優勝パレードが開催された。29万人の人々がパレードを観覧したそうだし、すっかりホークスは福岡いや九州のチームとしてのその地位を確立している。という書き出しをする私の「推し」はホークスか?となるが、違う。私の「推し」は「ライオンズ」である。

ところでみなさんは、ライオンズは元々福岡のプロ野球チームだったことを知っているだろうか?おそらくほとんどの人が知らないと思う。福岡に行けばみなさんがよく利用する西日本鉄道(西鉄)・西鉄バスの子会社がプロ野球チームを運営していた。しかし、経営が厳しくなり関東の西武グループに譲渡し、埼玉に移転し「埼玉西武ライオンズ」に至っている。その後約10年間福岡にはプロ野球球団がなく1989年に大阪からホークスが移転してきた。私がちょうど鹿児島高校で学んでいた時であった。しかし私はホークス推しにはならなかった。なぜ私がライオンズ推しになったか?それは生まれて初めてプロ野球の試合を観戦したのがライオンズの試合だったことにある。試合後当時エースピッチャーだった東尾選手(のちにライオンズの監督も務める)からボールにサインもいただいた。その時の興奮は忘れない。その時のライオンズは弱いチームだった。しかし私が多感な時期の中学生から大学生までの10年間に日本一3連覇を2回達成するなど、私の胸に強いライオンズが刻まれた。社会人となり、観戦の機会が増え、毎年春には宮崎県日南市南郷で行われるキャンプ(練習の見学)に行っている。プロ選手のプレーになぜ感動するのだろう。キャンプに行く、そのことがよく理解できる。そこにはたいへん厳しい練習がある。プロである以上お客様に満足してもらえなければならぬ。大リーグで活躍している世界一になったドジャース大谷選手や山本選手もそうである。彼らのプレーの影には想像以上の努力がある。その結果として彼らの輝かしいプレーが観客を魅了する。しかしプロ選手でも結果をだせない時がある。

先日、「栄光のバックホーム」という映画を鑑賞した。鹿児島県出身でタイガースのプロ野球選手として活躍した横田慎太郎さんを主人公にした映画だ。彼は厳しい練習を課しプレーで観客を魅了しはじめた矢先、病魔に襲われた。復帰に向けて脳の手術を受け、懸命に治療とリハビリに努力した。結局引退せざるを得ない状況となった。彼の引退試合で最後彼が守備についたセンターからホームベースへ投げたバックホームはキャッチャーが構えたところに届きランナーはアウト。奇跡のバックホームと呼ばれた。しかしそれは奇跡ではなく、彼の努力の証だった。その時ほとんど目が見えてない状況でありながらもリハビリと練習でバックホームの感覚を身につけていたのである。彼は2年前に亡くなったが、彼が残した証はいつまでも消えることはない。タイガース推しではないライオンズ推しの私の胸にも彼の証は強く響いた。

今、第3学年の主任として生徒たちを見守っている。推しの選手たち同様に自分の進路に向けて懸命に努力している生徒たちがいる。その努力は決して無駄にはならない。もし仮に今、結果が出なくても懸命に努力した証はすつと残り続ける。決して無駄にはならない。推し以上にみんなのことを応援したい。今の自分のベストを尽くしてほしい!

部活動の活躍

剣道部 12月7日

第58回 義弘公奉賛剣道大会

〔高校生女子の部〕

優勝

鹿児島高校 A

亀澤 幸羽(1F5 帖佐中)

岩坪 涼(1J2 城西中)

久木崎 心春(1J4 桜丘中)

第3位

鹿児島高校 B

川畑 仁妃愛(1F7 吉野東中)

塩屋 優妃(1F2 和田中)

中川 心(1J1 喜入中)

男子バスケットボール部 12月18日

令和7年度 鹿児島市高等学校

バスケットボール大会

優勝

女子バスケットボール部 12月18日

令和7年度 鹿児島市高等学校

バスケットボール大会

優勝

書道部

令和7年度 第78回 県書道展

〔毛筆の部〕

大賞

濱川 愛奈(3F5 桜島中)

柿木 夏實(2EE1 附属中)

準大賞

向窪 莉々(1F4 甲南中)

南日本書道会賞

佐藤 好(1EE2 紫原中)

泉 七苗(1F7 清水中)

県書道会賞

岡江 優音(2ET1 小宿中)

〔硬筆の部〕

準大賞

濱川 愛奈(3F5 桜島中)

県書道会賞

佐藤 好(1EE2 紫原中)

馬場 杏奈(2F5 西紫原中)

団体賞

鹿児島高等学校

第47回 読売学生書展

読売新聞社賞

佐藤 好(1EE2 紫原中)

特選

大牟禮 しずく(2F8 甲南中)

第36回 鹿児島県高等学校揮毫大会

〔創作の部〕

優秀賞

清水 優芽(1F3 喜入中)

佐藤 好(1EE2 紫原中)

〔臨書の部〕

優秀賞

吉富 花奈(1F1 修学館中)

向窪 莉々(1F4 甲南中)

泉 七苗(1F7 清水中)

なお、今回の揮毫大会と夏に行われた高校書道展の結果より、大牟禮しずくさん(2F8 甲南中)が来年度6月に開催される九州総文鹿児島大会への出場権を獲得しました。

美術部

第76回 鹿児島県高校美術展

秀作賞

上野 瑛蓮(3F4 郡山中)

奨励賞

小牟田 美結(1EE1 東谷山中)

吉元 椿喜(1EE1 谷山中)

藤本 海咲(1F5 木原中)

入選

平原 あおい(3F6 明和中)

吉福 皓(3F5 伊敷中)

木元 心晴(2EE2 西紫原中)

中重 佑一(2EE2 舞鶴中)

森山 結衣(2EE2 隼人中)

濱田 大雅(1F4 溝辺中)

その他の活動

第74回 南日本音楽コンクール

〔弦楽部門〕

優秀賞

松元 愛桜(2J4 星峯中)

12月6日

第14回 手帳甲子園

〔手帳部門〕

最優秀賞

里村 心暖(1F1 城西中)

12月7日

第21回「地域の伝承文化に学ぶ」コンテスト

〔地域民話研究部門・個人〕

佳作

尾堂 美詞(1F1 川内北中)

第14回手帳甲子園が12月6日(土)、東京で開催されました。本校の里村心暖さん(1F1 城西中)がWeb投票により5名のファイナリストに選ばれ、原宿ホールでの最終プレゼンテーションに臨みました。趣向を凝らし、ユーモアを交えたプレゼンテーションで見る人の心をつかみ、手帳部門、堂々の最優秀賞! 全国応募総数約1100名の中からみごと頂点に立ちました。また、「第21回地域の伝承文化に学ぶコンテスト」(國學院大学主催)において、尾堂美詞さん(1F1 川内北中)が佳作に選ばれ、東京での表彰式に招かれました。いずれも、日ごろの学習活動の中から生まれた成果です。

里村 心暖さん

尾堂 美詞さん

ココが知りたい! 部活動の日常

第1弾 硬式野球部

鹿高の部活は普段どんな練習をしているの? 知っているようで実はよく知らない「部活動の日常」に迫ります。1回目は硬式野球部。大迫グラウンドで研鑽を積む彼らの日ごろの練習風景に私たちは接する機会がありません。そこで、練習のスケジュール、目標などについて、主将の加治屋太智さん(2EE1 谷山中)に聞きました!



主将の加治屋太智さん

Q 部員数は?

A 1年生19名、2年生9名、3年生20名です。

Q 練習メニューを教えてください

A 〔平日〕

16時 トレーニングアップ

17時 技術練習

19時 トレーニング

19時30分 終了

〔1日練〕

8時 トレーニングアップ

9時 技術練習

12時30分 昼食

13時20分 技術練習

17時 終了



Q アピールポイントはありますか?

A 最大発声、全力疾走、心地よい挨拶! です。

Q 目標はなんですか?

A 日本一です! 私たち硬式野球部は、日本一という目標を本気で掲げ、日々の練習に取り組んでいます。ただ量をこなすのではなく、一球一球、一つ一つの動きの質を大切に、考えながら練習することを心がけています。皆さんの応援が私たちの大きな力になります。これからも温かいご声援をよろしくお願いします。

かけはし

12月号

三弧会執行部座談会

(12月10日 校内某所)

新しい三弧会のこれからの活動について、三弧会執行部のみなさんに、座談会を開いてもらいました。フリートークで語られた、今後の抱負を紹介します。



司会 第78代三弧会執行部が発足して一か月余り。活動も軌道に乗りつつあるこのタイミングで、これからの活動について話し合ってみようと思います。まず、第77代から引き継いだ活動で、継続して、さらによりよいものにしたのは何ですか。

松下紗弥風紀部部長 先輩たちが始めたインスタとラジオ番組ですね。

山崎丈瑠三弧会会長 そう。三弧会の活動を広く知ってもらうために、もっといろいろな工夫していきたいです。

山口さくら広報部部長 特にインスタは、みなさんからの意見ももらえる、双方向のものとして活動に生かしていきたいですね。

橋口竹虎体育部部長 僕は、クラスマッチをさらに盛んにしていきたいと思っています。新しい種目の提案もしていくつもりです。それと、七月のクラスマッチから始めたNEWSスポーツも続けていきたいです。

山崎 季節的にピンポイントの活動でもいいですか。

司会 どうぞ。

山崎 学生ラウンジの七夕飾りは続けていきたいですね。鹿高だけのユニークな取り組みだと思うので、大事にしていきたいと思っています。

司会 では、第78代として、新しくやってみたいことはありますか？

橋口 先ほども言いましたが、クラスマッチに新競技の導入をめざしています。

司会 主にどんな種目を考えていますか。

橋口 eスポーツをはじめとして、いろんな可能性を探っていきたいです。以前あった種目の復活も考えてみたいですね。

亀井花音文化部部長 私は、鹿高祭の2日間開催です。

司会 2日間にして、内容を充実させるといふことですね。

亀井 はい。舞台発表と展示、模擬店を分けたりして、体育祭のように全員が参加できるプログラムを目指したいです。

司会 他にありませんか。

山崎 僕は他校とのスポーツの交流戦ですね。甲鶴戦のような。

司会 甲鶴戦のように、伝統行事になっていったら素晴らしいですね。

特別行事

今年度の特別行事が12月18日(木)宝山ホールで開催されました。

今年度はGOOJAZZ(1966カルテット)のコンサート。GOOJAZZは「クラシックのテクニクをベースに洋楽アーティストのカバーを行う」をコンセプトにヴァイオリン2人、ピアノとチェロ各1人で構成されたカルテットです。コンサートではなじみのある楽曲が次々と演奏され、会場を魅了しました。



司会 いろいろな意見が出ましたね。これからの活動に生かしていきたいでしょう。最後に、生徒のみなさんにメッセージをお願いします。

山口 インスタの「いいね」と再投稿、お願いします。

松下 昼休みのラジオ、聴いてくださいね！

山崎 三弧会活動は、執行部だけではできないことは限られています。全校生徒のみなさんのご協力、よろしく願います。

全員 よろしく願います！

1月の行事予定

| 1月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|------|------|------|------|------|------------------------------------|---------------------|-------------------------|---|-------------------------|-----------------------------------|--------------|--------------------------|--|--------------|------------------------|----|---|------|----|----|------|--------------------|---|---------------|-------------------------|---------------------------------|---|---|----|
| 31 | 30 | 29 | 28 | 27 | 26 | 25 | 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 |
| 振休(1月24日本校入試会場設営午前分) | 生徒休校 | 生徒休校 | 生徒休校 | 生徒休校 | 生徒休校 | 本校入試/生徒休校/全商簿記実務検定(鹿国大看護学部キャンパス実施) | 本校入試/国公立大出願開始(2月4日) | 全会場入試会場設営/生徒自宅学習(1月30日) | 40分×6限(7限カット)/大掃除(机イス撤入/私物持ち帰)/補助員説明会(15時30分) | 40分×7限/推薦入試入学手続き(1月30日) | 本校推薦入試合格発表/駐輪場整理/情報科検定前補習(7限/22日) | 平常校時(職員会議ほか) | 大学入試共通テスト/英検準会場/全商情報処理検定 | 振休/生徒休校(11月8日長距離走大会午後分/進研模試12年生)/大学入試共通テスト | 本校推薦入試(生徒休校) | 推薦入試設営(45分×7限/3年最終登校日) | | 40分×6限(3年卒業判定会議/職員会/会場主任会)/駐輪場整理/美化週間(22日)/学校参しーと配信 | 成人の日 | | | 通常授業 | 第3回実力テスト②(12年/3年生) | 始業式/共通テスト激励会(3年多読書表彰/身だしなみ検査(LHR内)/第3回実力テスト①(12年) | 冬期講座/特別指導⑤/終了 | 冬期講座/特別指導④/ノチャタイム(統一模試) | 冬期講座/特別指導③/本校入試入学出願書類受付開始(1月8日) | | | 元旦 |